

複式学級等における年間指導計画案

□ 指導計画案 複式学級の例

複式学級の指導計画を作成するに当たって

平成29年の小学校学習指導要領(家庭編)では、各学校や児童の実態に応じた弾力的な指導をしやすくするために、第5学年及び第6学年の目標と内容がまとめて示されている。2学年で構成されている複式学級においては、学習内容をA年度、B年度に分けて明確に構成して、全ての内容を、もれなく学ぶことができるようとする。A年度とB年度あわせて115時間とする。

○5学年と6学年の児童が一緒に学ぶ複式学級では、平易なものから段階的に学習できるよう、知識や技能の系統性を踏まえて、無理なく学習が進められるような指導計画を立てる。

○2学年を同じような学習内容にして、知識や技能の習得や程度を変えて学べるようにする。

たとえば、5年「ソーリングはじめの一歩」と6年「生活を豊かにソーリング」の製作を、それぞれの学年に応じた作品づくりにする学習を組み立てることもできる。「消費生活・環境」では、各学年で課題を立て、2学年が一緒になり、上級生が中心となって下級生をリードしながら行う「問題解決的な学習」を進めるなどもできる。

A年度(55時間～60時間)				B年度(55時間～60時間)			
学期	テーマ	題材名	時数	学期	テーマ	題材名	時数
1 21 時間	生活を見つめ、できることを増やしていくこと	これまでの学習を家庭科につなげよう	1	1 21 時間	工夫して生活に生かそう	1 生活時間をマネジメント	3
		1 家族の生活再発見	1			①どのように時間を使っているだろう	0.5
		①家族の生活を見つめよう	0.5			②時間の使い方に課題はないだろうか	2.5
		②生活を支える家庭の仕事	0.5			③生活時間を工夫しよう	2
		2 フッキングはじめの一歩	8			2 できることを増やしてフッキング	8
		①なぜ調理をするのだろう	1			①「ゆでる」と「いためる」はどういうのだろう	0.5
		②ゆでて食べよう	4			②いためておかずを作ろう	6
		③工夫しておいしい料理にしよう	3			③朝食に生かそう	1.5
		3 整理・整頓で快適に	4			3 クリーン大作戦	4
		①なぜ整理・整頓をするのだろう	1			①なぜそうじをするのだろう	0.5
2 24 時間 (5年生のみ 29時間)	工夫して生活に生かそう	②どのような整理・整頓ができるだろう	2			②知ってるかな、そうじの仕方	2.5
		③物の使い方を工夫しよう	1			③身の回りを快適にしよう	1
		4 すずしく快適に過ごす住まい方	3			4 生活を支えるお金と物	6
		①暑い日はどのように過ごしているのだろう	0.5			①何にお金を使っているのだろう	1
		②すずしく快適な住まい方を知ろう	1.5			②よりよい買い物の仕方を考えよう	2
		③エコ生活をすすしさアップを工夫しよう	1			③買い物の仕方を工夫しよう	3
		5 すずしく快適に過ごす着方と手入れ	4			5 こんだてを工夫して	10
		①どのような着方がすずしいのだろう	1			①どのような料理や食品を組み合わせて食べるといいのだろう	1
		②暑い季節を快適にしよう	2			②1食分のこんだてを立てよう	2
		③快適な衣生活を工夫しよう	1			③工夫して毎日の食生活に生かそう	7
3 10 時間		6 ミシンでソーリング	12	2 24 時間 (5年生のみ 29時間)	10 時間	6 ソーリングはじめの一歩	4
		①なぜぬうのだろう(5年生のみ)	0.5			①なぜぬうのだろう(5年生のみ)	0.5
		②どのような方法でぬうのだろう(5年生のみ)	4.5			②どのような方法でぬうのだろう(5年生のみ)	4.5
		①なぜミシンでぬうのだろう	0.5			③手ぬいを生活に生かそう	4
		②ミシンの使い方を知ろう	5.5			7 生活を豊かにソーリング	10
		③ミシンを使って作ってみよう	6			①どのようなふくろを、どのように使っているのだろう	0.5
		7 食べて元気に	11			②目的に合ったふくろを作ろう	8.5
		①なぜ毎日食事をするのだろう	0.5			③作ったふくろで生活を豊かに	1
		②ご飯とみそしるは食事の基本	9.5			8 暖かく快適に過ごす着方	3
		③日常の食事に生かそう	1			①どのような着方が暖かいのだろう	0.5
		生活の課題と実践(課題発見・計画)	1			②衣服の働きを知ろう	1.5
		生活の課題と実践(発表)	1			③衣服の着方を工夫しよう	1
		8 できるよ、家庭の仕事	2			9 暖かく快適に過ごす住まい方	3
		①自分にできる仕事を見つけよう	0.5			①寒い日はどのように過ごしているのだろう	0.5
		②工夫して仕事をしよう	0.5			②暖かく快適な住まい方	1.5
		③実行し、続けよう	1			③快適さアップを工夫しよう	1
		9 共に生きる地域での生活	4			10 持続可能な社会を生きる	3
		①地域の人びとの関わりを見つめよう	1			①生活と環境のつながりを考えよう	1
		②地域でできることは何だろう	2			②物やエネルギーをどう使うか	1
		③やってみよう・ふり返ろう	1			③環境のことを考えた生活を続けよう	1
		10 いっしょにほっとタイム	3			2年間の学習を振り返って、中学校の学習に生かそう	1
		①ほっとするのは、どのようなときだろう	0.5				
		②周囲の人との関わりを考えよう	0.5				
		③団らんでつながりを深めよう	2				